

2015年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	建築材料						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース)、必修科目(建築コース)、選択科目(デザインコース)						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築材料の基本的な性能である物理的・化学的・力学的性質の基本を習得する。(A6,B2) ・構造材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2) ・仕上げ材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2) ・製品の製造方法・品質・規格などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2) 						
日程と内容	第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第2回：木材（性質、製材、規格） 第3回：木製品（合板、集成材、その他） 第4回：鋼材（製鋼、性質） 第5回：鋼材（製品、規格） 第6回：非鉄金属（アルミニウム、銅、その他） 第7回：セメント・コンクリート（セメント、骨材、混和材料） 第8回：セメント・コンクリート（調合、製造） 第9回：セメント・コンクリート（種類、性質） 第10回：セラミックス 第11回：ガラス 第12回：高分子材料 第13回：防水材料 第14回：防火・耐火、断熱・防音材料 第15回：まとめ 第16回：定期試験						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	60%	実技 部外評価 プレゼンテーション				
		40%	計	100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・建築材料の基本的な性能である物理的・化学的・力学的性質の基本を習得する。(A6,B2): ほぼ達成できた ・構造材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2): ほぼ達成できた ・仕上げ材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2): ほぼ達成できた ・製品の製造方法・品質・規格などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2): ほぼ達成できた 						
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・合格率は昨年度から若干上昇した。昨年度に比べると“優”の割合が大幅に増えたが“良”が減って“可”が増加するなど二極化が見られた。底辺の底上げが必要である。 						
来年度の計画	基本的には今年度を踏襲するが、より多くの学生が真面目に取り組むような仕組みを考えたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの設問に対する評価点が学部平均値に比べて若干低く、総合評価点も7.9と学部平均値に比べて低い点数であった。この点に関しては改善が必要であると考えている。ただし、講義方法・内容に関する評価はともかくとして、例えば「シラバスどおりに進められていたか」という設問に対して“5”と回答したのが27.3%に留まるなど、真摯に解答したのかどうか疑問は残る。 ・自由記述は1件のみで肯定的なものであった。 						
履修登録者数	106名	定期試験 受験者数	96名	合格者数	81名	合格率	84%